

篠原地区センター・篠原地域ケアプラザ ESCO 事業 最優秀提案事業者を選定！（中小規模 ESCO 事業）

～光熱水費 579 万円/年の削減を実現～

「施設の長寿命化」と「環境負荷、光熱水費の低減」を目的として公募した、篠原地区センター・篠原地域ケアプラザ ESCO 事業で、事業者からの提案を「横浜市 ESCO 事業提案審査委員会」において厳正に審査し、最優秀提案事業者を選定しました。

事業者

- 最優秀提案事業者として、エルゴテック株式会社（建築工事業ほか）を選定しました。

削減効果

- 削減効果は「省エネルギー率」が **45.7%**、「CO₂排出削減率」が **45.9%**となり、1 年間のエネルギー削減量は、一般家庭 77 世帯分の年間使用エネルギー量に相当します。「光熱水費削減額」は **579 万円/年**と、現在の年間光熱水費 1,983 万円の **29.2%**を削減する提案となっています。

※一般家庭の年間使用エネルギー量は 36.823GJ（2014 年エネルギー白書参照）

※【参考】

	公募値		提案値
年間の省エネルギー率	38.4[%]以上	➔	45.7[%]
年間の二酸化炭素排出量の削減	37.0[%]以上		45.9[%]
年間の光熱水費削減額	560[万円]以上		579[万円]

提案内容

- 多岐にわたる省エネルギー技術を老朽化機器更新に合わせて導入します。
 - ・高効率熱源機へ更新
 - ・空調ポンプの変流量制御の導入
 - ・空調機外気取入量の低減
 - ・空調機返風量制御の導入
 - ・パッケージエアコンの高効率機へ更新
 - ・中央監視システムの更新
 - ・LED 照明への更新
 - ・温水発生機の更新
 - ・ガス給湯器、給湯ポンプの更新



提案審査

- 今回の事業者公募では、1 グループから提案があり事前に公表した審査基準に基づいて、外部委員による各々専門的な視点から、公正かつ客観的に評価し総合的な審査を行いました。

横浜市 ESCO 事業提案審査委員会委員

	氏名	職名
委員長	ふかがた 深湯 康二 こうじ 康二	慶應義塾大学 理工学部 機械工学科 教授
委員 (職務代理者)	たなか 田中 いねこ いねこ 稲子	国立大学法人 横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 准教授
委員	やまぐち 山口 かずお かずお 和男	日産自動車株式会社 横浜工場 工務部工務課 課長
	おき 沖 ゆうそう ゆうそう 裕壮	一般財団法人 電力中央研究所 エネルギー技術研究所 上席研究員
	もり 森 みわ	一般社団法人 パッシブハウス・ジャパン 代表理事

選定経過と今後のスケジュール

公 募：平成 28 年 4 月 1 日～4 月 18 日（参加表明）
 提 案 審 査 委 員 会：平成 28 年 3 月 7 日・7 月 6 日・7 月 20 日（計 3 回開催）
 本 契 約：平成 29 年 8 月（予定）
 工 事 完 了：平成 30 年 3 月（予定）
 ESCO サービス期間：平成 30 年 4 月～平成 33 年 3 月（3 年間の予定）

施設概要

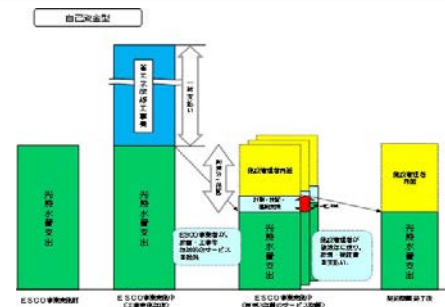
篠原地区センター・篠原地域ケアプラザ（合築）

- ・所在地：横浜市港北区篠原東 2-15-27
- ・敷地面積：2,873.32 [㎡]
- ・建築面積：1,425.42 [㎡]
- ・延床面積：3,249.92 [㎡]
- ・建物しゅん工年：平成 9 年 3 月
- ・建築構造：RC 造 地上 3 階・地下 1 階



ESCO (Energy Service COmpany) 事業とは

既存施設の設備改修において、民間のノウハウを活用しながら省エネルギー化と維持管理費の低減を図る事業のことです。事業者は工事後、提案した省エネルギーについて、決められた期間保証し、報告を行います。（サービス期間）それに対し、本市は対価（サービス料）を支払います。



本市では、H16 年から ESCO 事業を導入しており、年間約 **7 億円** の光熱水費を削減しています。（詳細については ⇒ <http://www.city.yokohama.lg.jp/kenchiku/archi/esco/>）

お問合せ先

建築局 保全推進課 保全管理担当課長 梅原 伸一 Tel 045-671-2915